#### 様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	地域高規格道路 中津日田道路 一般国道212号 三光本耶馬渓道路
事業主体	九州地方整備局

#### ●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標		指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性		全 体:費用便益比(B/C)=1.3 (経済的純現在価値(B-C)=91億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.4%) 残事業:費用便益比(B/C)=1.4 (経済的純現在価値(B-C)=115億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.9%)	

#### ●事業の効果や必要性を評価するための指標

B	策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(当該区間/並行区間)について:国道212号三光本耶馬渓道路区間(中津市三光佐知~中津市耶馬渓町大字柿原) 国道500号三光本耶馬渓道路区間(中津市本耶馬渓町東谷~中津市本耶馬渓町曹木) 当該区間等の損失時間(現況): 10.3万人・時間/年(国道212号・国道500号三光本耶馬渓道路区間) 当該区間等の損失削減率 : 約8割削減(国道212号・国道500号三光本耶馬渓道路区間)	
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
aut.		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する		
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支 援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾中津港へのアクセス向上 (中津港~日田IC:約2分短縮(当該区間利用))	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	耶馬渓地域で生産されている有機野菜や農畜産物の消費地 (北九州・福岡都市圏等) への輸送効率の向上	
		型道等における、総重量 $25$ tの車両もしくは $180$ 規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	□ 中心市街地内で行う事業である	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は 5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自專道 (A'路線) としての位置づけ有り	
	■ 地域高規格道路の位置づけあり	中津日田道路
	□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する (A'路線としての位置づけがある場合)	
	□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	年間観光入込み客数が約190万人(H21)を越える本耶馬渓・耶馬渓地域(青の洞門、羅漢寺等)へのアクセス向上
	□ 特別立法に基づく事業である	
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する 事業である	
し 歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに 日 該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快 通・安全性の向上が期待できる	
	□ パリアフリー新法に基づく特定道路が新たにパリアフリー化される	
無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
11/194	□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無竜柱化を選成する	
安全で安心でき	□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

3. 安全	安全な生活環境 の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上) かつ歩行 名交通量(10人/10以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児2040人/10以上) の場合、又は歩行者 交通量500人/日以上の場合に高いて、歩道/無いンは投小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に 位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」とい う)として位置づけあり、	国道212号:緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	(代替する緊急輸送道路路線名): 国道212号 (代替する区間): 中津市三光佐知~中津市本耶馬渓町曽木
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	002排出削減量:734.8t-002/年 (未整備3,809.7+t-002/年 ⇒ 整備後3,809.0+t-002/年)
	生活環境の改 善・保全	<ul><li>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</li></ul>	評価対象区間(現道/並行区間等):国道212号、国道500号 排出削減量:26.7 t-N02/年、排出削減率:約77%削減
		● 現道等における自動車からのSPM捺出削減率	評価対象区間(現道/並行区間等):国道212号、国道500号 排出削減量:2.6 t -SPM/年、排出削減率:約77%削減
		$\square$ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	大分県中長期道路計画「おおいたの道構想21」で、"地域の活力を高め、発展を支えるネットワークの整備"として位置付けられている。
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	東九州自動車道(権田~宇佐)
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・そ の他の別
国道212号	三光本耶馬渓 道路	12.8km	地域高規格	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11, 400~13, 200	2	九州地方整備局

## ① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		平成22年度	
単純合計	406億円	32億円	437億円
うち残事業分	383億円	32億円	415億円
基準年における 現在価値 (C)	303億円	8.9億円	312億円
うち残事業分	280億円	8. 9億円	289億円

## ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計	
基 準 年		平成	平成22年度		
供用年	供用年 平成			33年度	
単年便益 (初年便益)	9. 2億円	3. 2億円	2. 2億円	15億円	
基準年における 現在価値(B)	288億円	71億円	45億円	404億円	
うち残事業分	288億円	71億円	45億円	404億円	

### ③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 3
経済的純現在価値(事業全体)	91億円
経済的内部収益率(事業全体)	5. 4%
費用便益比(残事業)	1. 4
経済的純現在価値(残事業)	115億円
経済的内部収益率(残事業)	5. 9%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	11, 400~13, 200	±10%	1.2 ~ 1.6
事業費	383億円	±10%	1.3 ~ 1.5
事業期間	13年	±20%	1.3 ~ 1.5

## 交通状況の変化

## 事業名:国道212号 三光本耶馬渓道路

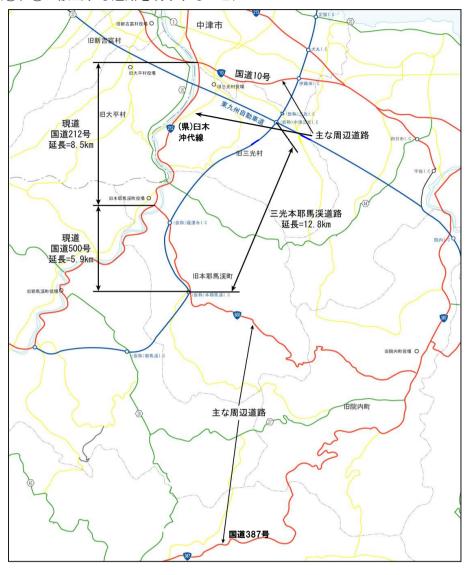
(推計時点 H42年)

(事業全体・残事業)

				整備なし(A)	整備あり(B)
① ≠€=∿ .	改築道路	交通量	[台/日]	0.00	12, 100
三光本耶	馬渓道路:	走行時間	[分]	0.00	9. 6
12.	8km	走行時間費用	[億円/年]	0.00	20
	現道 国道212	交通量	[台/日]	10, 500	2, 900
	号・国道	走行時間	[分]	23	21
	500号: 14.4km	走行時間費用	[億円/年]	41	11
	県_臼木	交通量	[台/日]	8, 000	2, 700
	宗_ロネ 沖代線: 4.0km	走行時間	[分]	6. 9	6.8
		走行時間費用	[億円/年]	9. 5	3. 1
	国道500 号: 10.3km	交通量	[台/日]	1, 000	400
②主な周 辺道路		走行時間	[分]	16	16
. — . —		走行時間費用	[億円/年]	3. 1	1. 2
	国道10号:	交通量	[台/日]	16, 700	14, 000
		走行時間	[分]	3. 3	3. 3
	2.5km	走行時間費用	[億円/年]	10	8.8
	国道387 号:	交通量	[台/日]	2, 800	1, 300
		走行時間	[分]	5. 6	5. 6
	4.7km	走行時間費用	[億円/年]	2. 7	1.3
	!道路合計 )70.0m	走行時間費用	[億円/年]	10, 829	10, 828

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:5,118.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10, 897	10, 874	23

### (2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



# 費用便益分析の条件

事業名: 国道212号 三光本耶馬渓道路

(2)

		項目	チェック欄	
		費用便益分析マニュアル	_	
	算出マニュアル	(平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	-	
		その他		
		分析対象期間	50年間	
分析の基本的事項		社会的割引率	4%	
		基準年次	平成22年	
	交通流の	1時点のみ推計	<b>■</b> (H42)	
	推計時点	複数時点での推計		
		整備の有無それぞれで交通流を推計		
	###の#2回	整備の有無のいずれかのみ推計	□有□無	
	推計の状況	いずれかのみ いずれかのみの推計とした理由を記載 の推計の場合		
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表		
	<b>歩手に用いた</b>	(三段階推定法)	(H17センサス)	
	推計に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表		
	ODA	(四段階推定法)		
		その他( )		
交		無		
通	開発交通量の 考慮	有		
流		考慮した開発交通量(トリップ数)	<ul><li>( )台トリップ/日</li></ul>	
推計	73 hex	有の場合のみ考慮した理由を記載		
		Q-V式を用いた配分		
		転換率式を用いた配分		
		Q-V式と転換率式の併用による配分		
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		
		簡易手法		
	配分交通量の	小規模事業である		
	推計手法	簡易手法の 採択理由 山間部海岸部で併行道路が少ない		
		その他(		
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
		その他( )		
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け		
		して設定		
	速度設定の 考え方	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量 在した配分結果となっているため、費用便益算出においてに 重平均速度」を用いた。		
	.,,,,,,	最終配分の速度		
		採用理由を記載		
		その他( )		

(3)

			項目	チェック欄						
		考慮しない								
		考慮する								
	4 ロナスの		面的に考慮							
	休日交通の 影響		対象路線のみ考慮							
		考慮する 場合のみ		( ) %						
		79) 🗖 0707	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考えた	方を記載						
		考慮しない								
		考慮する								
	巛中生にして		採用した通行止め日数	()目						
	災害等による 通行止めの		採用した通行正め日数の考え方を記載							
	影響	考慮する								
		場合のみ	とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合							
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合  	はその考え方を記載						
		考慮しない								
		考慮する	T							
			採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	) 目						
	冬期交通の 影響	考慮する場合のみ	採用した冬期日数の考え万を記載 							
便										
益			冬期の走行速度と交通容量の関係  設定の考え方を記載							
の質			設定の考え力を記載							
算定			_							
	交通流推計の 時点以外の	ブロック別・車	<b>=</b>							
	時点以外の   便益の算定	その他 (								
	X	*************************************								
	   車種別時間	独自に設定し	<del>-</del>							
	価値原単位	拉口飞跃走								
		費用便益分析								
	 車種別走行	独自に設定し								
	経費原単位	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	!							
	交通事故減少	中央分離帯の								
	便益算定	中央分離帯の								
	走行時間短縮•走	考慮しない								
	行経費減少•交通	考慮する								
	事故減少以外の便									
	益									
	その他									

事業名: 国道212号 三光本耶馬渓道路

(4)

		項目	チェック欄
		詳細事業計画による値を採用	
	事業費	標準投資パターンを採用	
費		その他( )	
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
の	作可自任具	大分県管理における道路の維持管理等に要する実績経費に基づく。	
算	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	
定	その他		
4.	その他		
l			
l			
l			
l			

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

			/ NI: 4 · ·		維持管理費の単純	純単価の算出(消	<b>貴税相当額含む)</b>
箇所名:国道212号 三	-光本耶	馬渓道路	(事業全体	<u>(,</u>	単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
·		- 一一	655	± 40 #	0.05	12.8	0.68
<i>F</i> 1/F	J	割戻率	GDP	事業費		維持管理	
年次	年度	1 10 10	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-14年目	H 19	1.1249	91.7	2.7	3.0		
-13年目	H 20	1.0816	91.3	5.3	5.7		
-12年目 -11年日	H 21	1.0400	91.3	4.1	4.3		
	H 22	1.0000 0.9615	91.3 91.3	11 5.7	11 5.5		
-9年目	H 24	0.9246	91.3	7.1	6.6		
-8年目	H 25	0.8890	91.3	9.7	8.7		
-7年目	H 26	0.8548	91.3	12	10		
-6年目	H 27	0.8219	91.3	24	20		
-5年目	H 28	0.7903	91.3	50	40		
-4年目	H 29	0.7599	91.3	40	31		
−3年目	H 30	0.7307	91.3	50	36		
-2年目	H 31	0.7026	91.3	54	38		
-1年目	H 32	0.6756	91.3	51	35		
供用開始年次	H 33	0.6496	91.3	41	27	0.40	0.26
1年目	H 34	0.6246	91.3	23	14	0.40	0.25
2年目	H 35	0.6006	91.3	15	9.0	0.40	0.24
3年目	H 36	0.5775	91.3			0.65	0.37
4年目	H 37	0.5553	91.3			0.65	0.36
5年目 6年目	H 38	0.5339 0.5134	91.3 91.3			0.65 0.65	0.34 0.33
7年目	H 40	0.4936	91.3			0.65	0.33
	H 41	0.4936	91.3			0.65	0.32
9年目	H 42	0.4740	91.3			0.65	0.31
10年目	H 43	0.4388	91.3			0.65	0.28
11年目	H 44	0.4220	91.3			0.65	0.27
12年目	H 45	0.4057	91.3			0.65	0.26
13年目	H 46	0.3901	91.3			0.65	0.25
14年目	H 47	0.3751	91.3			0.65	0.24
15年目	H 48	0.3607	91.3			0.65	0.23
16年目	H 49	0.3468	91.3			0.65	0.22
17年目	H 50	0.3335	91.3			0.65	0.22
18年目	H 51	0.3207	91.3			0.65	0.21
19年目	H 52	0.3083	91.3			0.65	0.20
20年目	H 53	0.2965	91.3			0.65	0.19
21年目 22年目	H 54	0.2851 0.2741	91.3 91.3			0.65 0.65	0.18 0.18
23年目	-	0.2741					
23年日	H 56 H 57	0.2534	91.3 91.3			0.65 0.65	0.17 0.16
25年目	H 58	0.2437	91.3			0.65	0.16
26年目	H 59	0.2343	91.3			0.65	0.15
27年目	H 60	0.2253	91.3			0.65	0.15
28年目	H 61	0.2166	91.3			0.65	0.14
29年目	H 62	0.2083	91.3			0.65	0.13
30年目	H 63	0.2003	91.3			0.65	0.13
31年目	H 64		91.3			0.65	0.12
32年目	H 65	0.1852	91.3			0.65	0.12
33年目	H 66	0.1780	91.3			0.65	0.12
34年目	H 67	0.1712	91.3			0.65	0.11
35年目	H 68	0.1646	91.3			0.65	0.11
36年目	H 69	0.1583	91.3			0.65	0.10
37年目	H 70	0.1522	91.3			0.65	0.10
38年目 39年目	H 71	0.1463 0.1407	91.3 91.3			0.65 0.65	0.09 0.09
39年日 40年目	H 73	0.1407	91.3			0.65	0.09
40年日 41年目	H 74	0.1301	91.3			0.65	0.09
42年目	H 75	0.1301	91.3			0.65	0.08
43年目	H 76	0.1203	91.3			0.65	0.08
44年目	H 77	0.1203	91.3			0.65	0.00
45年目	H 78	0.1112	91.3			0.65	0.07
46年目	H 79	0.1069	91.3			0.65	0.07
47年目	H 80	0.1028	91.3			0.65	0.07
48年目	H 81	0.0989	91.3			0.65	
49年目	H 82	0.0951	91.3	-2.6	-0.25	0.65	0.06
合 計				403	303	32	8.9
単純事業費計				406		32	
TOTO TO AN ACHI				100			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

単純価値(億円)

### 費用の現在価値算定表

箇所名:国道212号 三光本耶馬渓道路(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 延長(km)

	1. 国道2127 二九个叩点决道的		(),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		単価(信円)	<u> </u>		
		割戻率	GDP	事業費			費(億円)	
年次	年度	可人十	デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
<u>-10年目</u>	H 23	0.9615	91.3	<del>- 本で間間</del> 5.7	5.5	一作品间	ジエ画に	
	H 24	0.9246	91.3	7.1	6.6			
	H 25	0.8890	91.3	9.7	8.7			
	H 26	0.8548	91.3	12	10			
	H 27	0.8219	91.3	24	20			
	H 28	0.7903	91.3	50	40			
	H 29	0.7599	91.3	40	31			
	H 30	0.7307	91.3	50	36			
		0.7026	91.3	54				
					38			
一 1年目	H 32	0.6756	91.3	51	35 27	0.40	0.00	
供用開始年次	H 33	0.6496	91.3	41		0.40	0.26	
1年目	H 34	0.6246	91.3	23	14	0.40	0.25	
2年目	H 35	0.6006	91.3	15	9.0	0.40	0.24	
3年目	H 36	0.5775	91.3			0.65	0.37	
4年目	H 37	0.5553	91.3			0.65	0.36	
5年目	H 38	0.5339	91.3			0.65	0.34	
6年目	H 39	0.5134	91.3			0.65	0.33	
7年目	H 40	0.4936	91.3			0.65	0.32	
8年目	H 41	0.4746	91.3			0.65	0.31	
9年目	H 42	0.4564	91.3			0.65	0.29	
10年目	H 43	0.4388	91.3			0.65	0.28	
11年目	H 44	0.4220	91.3			0.65	0.27	
12年目	H 45	0.4057	91.3			0.65	0.26	
13年目	H 46	0.3901	91.3			0.65	0.25	
14年目	H 47	0.3751	91.3			0.65	0.24	
15年目	H 48	0.3607	91.3			0.65	0.23	
16年目	H 49	0.3468	91.3			0.65	0.22	
17年目	H 50	0.3335	91.3			0.65	0.22	
18年目	H 51	0.3207	91.3			0.65	0.21	
19年目	H 52	0.3083	91.3			0.65	0.20	
20年目	H 53	0.2965	91.3			0.65	0.19	
21年目	H 54	0.2851	91.3			0.65	0.18	
22年目	H 55	0.2741	91.3			0.65	0.18	
23年目	H 56	0.2636	91.3			0.65	0.17	
24年目	H 57	0.2534	91.3			0.65	0.16	
25年目	H 58	0.2437	91.3			0.65	0.16	
26年目	H 59	0.2343	91.3			0.65	0.15	
27年目	H 60	0.2253	91.3			0.65	0.15	
28年目	H 61	0.2166	91.3			0.65	0.14	
29年目	H 62	0.2083	91.3			0.65	0.13	
30年目	H 63	0.2003	91.3			0.65	0.13	
31年目	H 64	0.1926	91.3			0.65	0.12	
32年目	H 65	0.1852	91.3			0.65	0.12	
33年目	H 66	0.1780	91.3			0.65	0.12	
34年目	H 67	0.1712	91.3			0.65	0.11	
35年目	H 68	0.1646	91.3			0.65	0.11	
36年目	H 69	0.1583	91.3			0.65	0.10	
37年目	H 70	0.1522	91.3			0.65	0.10	
38年目	H 71	0.1322	91.3			0.65	0.10	
39年目	H 72	0.1407	91.3			0.65	0.09	
40年目	H 73	0.1353	91.3			0.65	0.09	
41年目	H 74	0.1301	91.3			0.65	0.03	
42年目	H 75	0.1301	91.3			0.65	0.08	
43年目	H 76	0.1203	91.3			0.65	0.08	
44年目	H 77	0.1203	91.3			0.65	0.08	
45年目	H 78	0.1137	91.3			0.65	0.07	
46年目	H 79	0.1112	91.3			0.65	0.07	
47年目	H 80	0.1009	91.3			0.65	0.07	
48年目	H 81	0.1028	91.3			0.65	0.07	
	H 81		91.3	1.0	_0.17	0.65		
49年目	јп δΖ	0.0951	খা.১	-1.8 381	−0.17 280	32	0.06 8.9	
合 計				ამ I	200	32	0.9	
単純事業費計				383		32		

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

#### 便益の現在価値算定表

箇所名:国道212号 三光本耶馬溪道路(事業全体・残事業)

<b>大型の初日間に昇た</b> 気							GDP											ſ		合 計
	年度	公主 行力	キロの年次タ	引伸が家		割戻率	デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					車均減小便	i ★//唐田\	(億円)
	(基準年)		化九州ブロック			可大十	1 10 1	現在価値					たり   投資減少投益(認用) 現在価値					事故減少便益(億円) 現在価値		便益合計 現在価値
年次	H22		小型貨物		全 車	(A)		乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② # <del>†</del>	(A)×②	(3)	3×(A)	(1)~(3) 割引率4%
供用開始年次	H 33	0.99810	0.99158	0.99922	0.99707	0.6496	91.3	7.0	13	0.91	9.2		2.7	0.18	0.25	3.2	2.0	2.2	14	15 9.4
1年目	H 34	0.99810	0.99151	0.99922	0.99706	0.6246	91.3	7.0	1.2	0.90	9.2		2.7	0.18	0.25	3.1	2.0	2.2	1.4	15 9.1
2年目	H 35	0.99810	0.99144	0.99922	0.99705	0.6006	91.3	7.0	1.2		9.1		2.7	0.18	0.25	3.1	1.9	2.2	1.3	14 8.7
3年目	H 36	0.99809	0.99136	0.99922	0.99704	0.5775	91.3	17	2.7		23		4.2	0.24	0.18	4.6	2.6	3.5	2.0	31 18
4年目	H 37	0.99809	0.99129	0.99921	0.99704	0.5553	91.3	17	2.7		23		4.2	0.23	0.18	4.6	2.5	3.5	1.9	31 17
5年目	H 38	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	0.5339	91.3	17	2.7	2.6	22		4.2	0.23	0.18	4.6	2.4	3.4	1.8	30 16
6年目	H 39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	0.5134	91.3	17	2.7	2.6	22	12	4.1	0.23	0.18	4.6	2.3	3.4	1.8	30 16
7年目	H 40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	0.4936	91.3	17	2.6	2.6	22	11	4.1	0.23	0.18	4.5	2.2	3.4	1.7	30 15
8年目	H 41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	0.4746	91.3	17	2.6	2.6	22	11	4.1	0.23	0.18	4.5	2.2	3.4	1.6	30 14
9年目	H 42	0.99338	0.99360	1.00074	0.99419	0.4564	91.3	17	2.7	2.8	23	11	5.0	0.36	0.50	5.8	2.7	3.4	1.6	32 15
10年目	H 43	0.99333	0.99356	1.00074	0.99416	0.4388	91.3	17	2.7	2.8	23	10	4.9	0.35	0.50	5.8	2.5	3.4	1.5	32 14
11年目	H 44	0.99329	0.99352	1.00074	0.99412	0.4220	91.3	17	2.7	2.8	23	9.6	4.9	0.35	0.50	5.7	2.4	3.4	1.4	32 13
12年目	H 45	0.99324	0.99348	1.00074	0.99409	0.4057	91.3	17	2.7	2.8	23	9.2	4.9	0.35	0.50	5.7	2.3	3.4	1.4	32 13
13年目	H 46	0.99320	0.99343	1.00074	0.99406	0.3901	91.3	17	2.7	2.9	23	8.8	4.8	0.35	0.50	5.7	2.2	3.4	1.3	32 12
14年目	H 47	0.99315	0.99339	1.00074	0.99402	0.3751	91.3	17	2.7	2.9	22	8.4	4.8	0.34	0.50	5.6	2.1	3.3	1.3	31 12
15年目	H 48	0.99310	0.99335	1.00074	0.99398	0.3607	91.3	17	2.6	2.9	22	8.0	4.8	0.34	0.50	5.6	2.0	3.3	1.2	31 11
16年目	H 49	0.99305	0.99330	1.00074	0.99395	0.3468	91.3	17	2.6	2.9	22	7.7	4.7	0.34	0.50	5.6	1.9	3.3	1.1	31 11
17年目	H 50	0.99301	0.99326	1.00074	0.99391	0.3335	91.3	17	2.6	2.9	22	7.3	4.7	0.34	0.50	5.5	1.8	3.3	1.1	31 10
18年目	H 51	0.99296	0.99321	1.00074	0.99387	0.3207	91.3	16	2.6	2.9	22	7.0	4.7	0.33	0.50	5.5	1.8	3.3	1.0	31 9.8
19年目	H 52	0.99291	0.99316	1.00074	0.99384	0.3083	91.3	16	2.6		22		4.6	0.33	0.50	5.5	1.7	3.2	1.0	30 9.4
20年目	H 53	0.99286	0.99312	1.00074	0.99380	0.2965	91.3	16	2.5		22		4.6	0.33	0.50	5.4	1.6	3.2	0.96	30 9.0
21年目	H 54	0.99280	0.99307	1.00074	0.99376	0.2851	91.3	16	2.5	2.9	21	6.1	4.6	0.33	0.50	5.4	1.5	3.2	0.91	30 8.6
22年目	H 55	0.99275	0.99302	1.00074	0.99372	0.2741	91.3	16	2.5		21		4.5	0.33	0.51	5.4	1.5	3.2	0.87	30 8.2
23年目	H 56	0.99270	0.99297	1.00074	0.99368	0.2636	91.3	16	2.5		21		4.5	0.32	0.51	5.3	1.4	3.2	0.83	30 7.8
24年目	H 57	0.99265	0.99292	1.00074	0.99364	0.2534	91.3	16	2.5	2.9	21		4.5	0.32	0.51	5.3	1.3	3.1	0.80	30 7.5
25年目	H 58	0.99259	0.99287	1.00073	0.99360	0.2437	91.3	16	2.5	2.9	21		4.4	0.32	0.51	5.3	1.3	3.1	0.76	29 7.1
26年目	H 59	0.99254	0.99282	1.00073	0.99356	0.2343	91.3	15	2.4		21		4.4	0.32	0.51	5.2	1.2	3.1	0.73	29 6.8
	H 60	0.99248	0.99277	1.00073	0.99352	0.2253	91.3	15	2.4	2.9	21		4.4	0.31	0.51	5.2	1.2	3.1	0.70	29 6.5
28年目	H 61	0.99242	0.99272	1.00073	0.99347	0.2166	91.3	15	2.4	2.9	21		4.3	0.31	0.51	5.2	1.1	3.1	0.66	29 6.2
29年目	H 62	0.99236	0.99266	1.00073	0.99343	0.2083	91.3	15	2.4	2.9	20		4.3	0.31	0.51	5.1	1.1	3.0	0.63	29 6.0
	H 63	0.99231	0.99261	1.00073	0.99339	0.2003	91.3	15	2.4	2.9	20		4.3	0.31	0.51	5.1	1.0	3.0	0.61	28 5.7
31年目	H 64	0.99225	0.99255	1.00073	0.99334	0.1926	91.3	15	2.4	2.9	20		4.2	0.31	0.51	5.0	0.97	3.0	0.58	28 5.4
32年目	H 65	0.99219	0.99250	1.00073	0.99330	0.1852	91.3	15	2.3	2.9	20		4.2	0.30	0.51	5.0	0.93	3.0	0.55	28 5.2
	H 66	0.99212	0.99244	1.00073	0.99325	0.1780	91.3	15	2.3	2.9	20		4.2	0.30	0.51	5.0	0.89	3.0	0.53	28 5.0
34年目	H 67	0.99206	0.99238	1.00073	0.99321	0.1712	91.3	15	2.3	2.9	20		4.1	0.30	0.51	4.9	0.85	2.9	0.50	28 4.7
35年目	H 68	0.99200	0.99232	1.00073	0.99316	0.1646	91.3	14	2.3	2.9	20		4.1	0.30	0.51	4.9	0.81	2.9	0.48	27 4.5
	H 69	0.99193	0.99227	1.00073	0.99312	0.1583	91.3	14	2.3	2.9	19		4.1	0.29	0.51	4.9	0.77	2.9	0.46	27 4.3
37年目	H 70	0.99187	0.99220	1.00073	0.99307	0.1522	91.3	14	2.3	2.9	19		4.0	0.29	0.51	4.8	0.74	2.9	0.44	27 4.1 27 3.9
38年目	H 71	0.99180	0.99214	1.00073	0.99302	0.1463	91.3	14	2.2		19		4.0	0.29	0.51	4.8	0.70	2.9	0.42 0.40	
39年目 40年目	H 72	0.99173	0.99208	1.00073	0.99297	0.1407 0.1353	91.3 91.3	14 14	2.2	2.9	19 19		4.0 3.9	0.29	0.51	4.8 4.7	0.67	2.8	0.40	27 3.8 27 3.6
	H 73	0.99166	0.99202	1.00073	0.99292										0.51		0.64	2.8		
41年目 42年目	H 74 H 75	0.99159	0.99195	1.00073	0.99287	0.1301 0.1251	91.3 91.3	14 14	2.2	2.9 2.9	19 19		3.9	0.28 0.28	0.51 0.51	4.7 4.7	0.61 0.58	2.8 2.8	0.37 0.35	26 3.4 26 3.3
43年目	H 76	0.99152	0.99189 0.99182	1.00073	0.99282	0.1203	91.3	14	2.2	2.9	19		3.9	0.28	0.51	4.7	0.58	2.8	0.33	26 3.1
43年日	H 77	0.99145	0.99182	1.00073	0.99277 0.99271	0.1203	91.3	13	2.1	2.9	18		3.8	0.28	0.51	4.6	0.56	2.8	0.33	26 3.0
45年目	H 78	0.99138	0.99175	1.00072	0.99271	0.1137	91.3	13	2.1	2.9	18		3.8	0.28	0.51	4.6	0.53	2.7	0.32	26 3.0
46年目	H 79	0.99130	0.99169	1.00072	0.99266	0.1112	91.3	13	2.1	2.9	18		3.7	0.27	0.51	4.0	0.31	2.7	0.30	25 2.7
47年目	H 80	0.99123	0.99162	1.00072	0.99255	0.1009	91.3	13	2.1	2.9	18		3.7	0.27	0.51	4.5	0.46	2.7	0.29	25 2.7
47年日	H 81	0.99115	0.99155	1.00072	0.99255	0.1028	91.3	13	2.1	2.9	18		3.7	0.27	0.51	4.5	0.46	2.7	0.28	25 2.5
	H 82	0.99107	0.99147	1.00072	0.99250	0.0989	91.3	13	2.0		18		3.7	0.27	0.52	4.5	0.44	2.7	0.25	25 2.5
	11 02	0.55055	U+166.0	1.00072	0.33244	0.0931	ال	745	118		999		209	15			71	152	45	
								740	118	130	ฮฮฮ	200	209	10		247	/1	192	40	1,350 404